

2022 年夏は猛暑 散歩、ランニング、自転車の通勤・通学が快適に わずか 10 分で-3℃を実現 冷んやりが長く続くアームカバー 5 月 1 日より EC サイトで販売開始

米国最大級の靴下製造販売会社の日本法人であるレンフロ・ジャパン株式会社（本社：東京都品川区、取締役支社長：高橋 良太）は、アームカバー「持続冷感 3D 立体アームカバー」を 5 月 1 日より EC サイトで販売開始いたしました。

（楽天市場 <https://item.rakuten.co.jp/renfrojapan/nnc1c78ec/>）

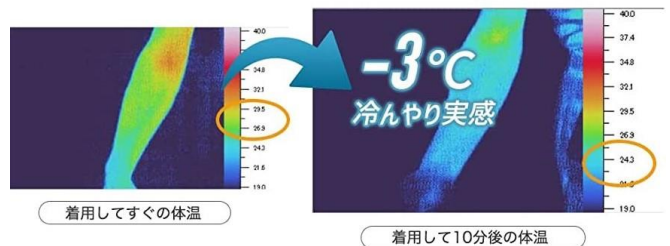
（Amazon <https://www.amazon.co.jp/dp/B09Y8WGYG6>）

※Amazon は 5 月 3 日より販売開始を予定（入荷状況により販売開始日が遅れる可能性があります）



着用して10分歩行後の体温比較データです。（温度20度）

検査機関は、奈良県産業振興総合センター

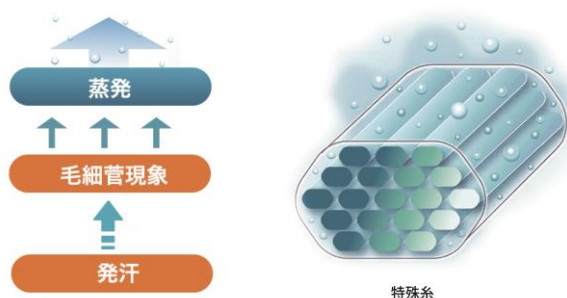


10 分で-3℃の冷たさを実現 持続冷感のカギは、肌×汗×風のトリプル構造

気温の上昇とともに、暑さを和らげてくれるマスク、インナーウェアなど身につける冷感アイテムが注目されています。今回、当社でも長年の機能性と履き心地を追求した靴下づくりの経験を活かし、熱がこもりにくい持続冷感のアームカバー「持続冷感 3D 立体アームカバー」を販売する運びとなりました。

今回、持続冷感を実現した最大のポイントは、汗や湿気に反応すると生地を温度を下げる特殊糸を使用している点です。そのため「持続冷感 3D 立体アームカバー」のアームカバーは、肌に密着することで生地が汗を吸収し空気中に蒸発。サラサラ感が持続します。そして風が生地に当たることによって生地がひんやり冷たくなり、持続的に肌が冷たく感じられる仕立てとなっています。当社でおこなった実証実験では、着用してわずか 10 分で-3℃の冷たさを実現可能となっているアームカバーです。

【持続冷感の構造について】



気になる紫外線予防も UV カット率 99.9%

従来の一般的なアームカバーは目が粗く、伸びるとその隙間から紫外線を多く通してしまいます。「持続冷感 3D 立体アームカバー」の生地密度は、従来製品の約 2.5 倍となっており、生地は薄いのに UV カット率 99.9%を実現しています。

(UPF は最高値の 50+)

優れたフィット性・手の甲までカバー

360度ぐーんと伸びる! 3D立体設計

腕の形を研究した立体編みで、
締め付けないのに肌にフィット



通常のアームカバーと異なり、腕にフィットする立体形状で編まれています。長さも手の甲までであるため、しっかり日焼けをカバーができます。

そのため「持続冷感 3D 立体アームカバー」は日傘を持ったり、自転車のハンドルを握ったりする際でも心地よく着用できるため、通勤・通学、保育園などの送迎などの自転車を利用する人をはじめ、散歩やランニング、ガーデニング、畑仕事、アウトドアなどさまざまなシーンで活用できます。

今後、アームカバーだけでなくレギンスや半袖シャツや長袖シャツのインナーウエアなどの持続冷感アイテムの製造販売を予定しています。

わずか
10分
-3℃
を実現!!

冷んやりが
長時間続く

持続冷感 3D 立体アームカバー
Sustained cooling feeling arm cover

UVカット率
99.9%
最大カット率

UPF
50+
最高値

MADE IN JAPAN

<商品概要>

品名：持続冷感 3D 立体アームカバー

値段：2,200 円(税込)

発売開始日：2022 年 5 月 1 日

販売場所：

楽天市場 <https://item.rakuten.co.jp/renfrojapan/nnccl78ec/>

Amazon <https://www.amazon.co.jp/dp/B09Y8WGYG6>

※Amazon は 5 月 3 日より販売開始を予定(入荷状況により販売開始日が遅れる可能性があります)

素材：ナイロン、ポリウレタン

カラー：ブラック

サイズ：FREE

生産：日本

商品に関するお問い合わせ先：

レンフロ・ジャパン株式会社 03-6721-9497

<レンフロ・ジャパンについて>

RENFRO CORPORATION は 1921 年に創業した今年 101 年を迎える米国最大級の靴下製造販売会社です。その RENFRO CORPORATION と共に 2012 年 10 月、RENFRO JAPAN を設立しました。

RENFRO JAPAN は “ We Are Gamechanger ” を共通理念として掲げています。この理念には「私たちは既存のルールや経験にとらわれることなく変化に挑戦する企業であり続けるとともに、そこで働く私たちも自分の経験や過去にとらわれることない挑戦をし続ける個人であろう」という思いを込めています。

また、RENFRO JAPAN は 1 人 1 人を応援する会社でありたいという思いがあります。これからの未来は過去 10 年の変化の倍以上のスピードで変化すると予測しています。私たちのライフスタイルや働き方が変わり、市場のメジャープレイヤーが交代し、あらゆる革新的なサービスや製品・コンテンツが生まれる時代。私たち RENFRO JAPAN も靴下を中心とした繊維製品において革新的なアイデアや技術、そして人々がわくわくするようなサービスを提供できるよう “ We Are Gamechanger ” の精神を忘れることなく挑戦し続けていきます。



◆会社概要

社名： レンフロ・ジャパン株式会社
代表： 代表取締役 David H.Dinkins
取締役支社長 高橋 良太
設立： 2012 年 10 月 30 日
所在地： 東京都品川区東五反田 2-3-1 損保ジャパン五反田共同ビル 7 階
資本金： 5000 万円
従業員数： 30 名
事業内容： 靴下・メリヤス類の販売及び流通
U R L： <http://renfrojapan.com/>
本社所在地： 米国 ノースカロライナ州
グループ会社： Zhejiang Renfro Knitting (中国) Shanghai Renfro Hosiery (中国)
Renfro Asia (中国) Renfro Korea (韓国) Renfro BV (オランダ)
セールスオフィス： 米国、カナダ、オランダ、中国、韓国

【お問い合わせ先】

レンフロ・ジャパン 広報事務局 担当：杉村（携帯：070-1389-0175）
E-mail：pr@netamoto.co.jp TEL：03-5411-0066 FAX：03-3401-7788